

溶剤系 サビ止め添加剤 BF5-365

溶剤系塗料やエポキシ接着剤に混ぜるタイプ

特 徴

- 鉄・銅・アルミ・各種合金など、幅広い金属に対応。
- 塗料や接着剤に混ぜるだけで サビ止めができます。
- 石油系製品なので、油性や溶剤系に混ざりやすい。
- RoHSに対応した 環境にやさしい製品です。

用 途

- 油性ワックスや溶剤製品に混ぜて サビ止め作業に。
 - 溶剤系ペンキ、コーティング剤、エポキシ接着剤に。
 - 水性でも、粘度が高い液体には使えます。
 - スポンジなどプラスチック製品の製造時に添加。
- ※アルコール・灯油・パーツクリーナーなどには、BF2-38を推奨。



BF5-365

溶剤系添加剤
サビ防止

■最新の防錆剤

【亜硝酸塩不使用 最新の防錆剤】

- 本製品は亜硝酸塩不使用の最新型防錆剤です。
- 金属表面にイオン結合分子で覆い、酸化を防止。
- 炭素鋼・真鍮・銅・鋳鉄・アルミなど、幅広い金属を防錆します。
- RoHSの環境基準をクリアしています。

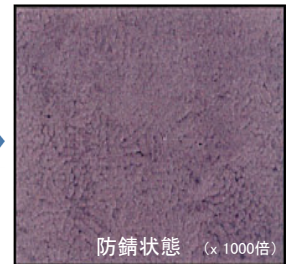
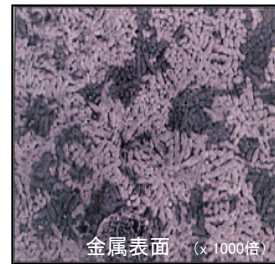
添加量と対象物

標準添加量	1～3%
添加対象物	油性塗料・エポキシ系接着剤 溶剤系ワックス・水溶性高粘度材料

※必ず事前にテストをしてください。

仕 様

防錆成分	アミン系カルボン酸塩
防錆方法	分子単結合
対象物	鉄から各種合金まで（あらゆる金属）
容量	19L（受注製作品）
色	茶褐色
添加対象物	溶剤系・炭化水素系・エポキシ系 水溶性（高粘度）・樹脂系
添加量	1～3%
防錆期間	長期間
比重	0.91～0.95



■ 防錆のメカニズム

- ① 製品の気化性成分が金属の周りに充満する。
- ② 金属表面を分子レベルで覆ってしまい、酸素分子との結合を阻止します。
金属の物理特性や電気特性などは変わりません。

お問い合わせは

タニムラ株式会社

クリーン資材部

〒630-8144 奈良県奈良市東九条町116番地 TEL 0742-506-506

URL: <http://www.tanimura.biz/>

E-mail: info@tanimura.biz

Copyright tanimura corp. All rights reserved.

環境対応 防錆・サビ除去シリーズ

全シリーズの性能比較表

※必ず事前にテストをしてください。

サビ除去剤						
製品名	型番	鉄	アルミ・マグネ	刷毛塗り※	短期防錆※	寸法精度※
サビ除去液	BF4-22	○		○		
酸不使用サビ除去液	MK-RRE	○				○
アルミサビ除去液	BF4-26L		○		○	

※刷毛塗り…指定の増粘剤を混ぜて粘度を上げます。

※短期防錆…屋内保管時のサビを防ぎます。(約1~2週間)

※寸法精度…除去液に浸けた時の金属溶融によるごく僅かな寸法減少がない。(錆びていない部分のみ)

防錆剤【屋内保管用】						
製品名	型番	食品工場	食品容器	傷防止※	即効性	気化防錆
防錆ストレッチフィルム(ラップ)	CT-STR	○	○	○		○
防錆パウダー	BF6-09				○	○
防錆タブレット	CT-ART					○
防錆液	BF3-77				○	
防錆洗浄剤	BF4-16	○			○	
防錆スプレー	BF3-37				○	○
手で剥がせる防錆剤	BF3-72			○	○	

※傷防止…防錆剤の塗布や包装を行うことで金属表面を傷から守ります。

防錆剤【屋外用】						
製品名	型番	錆に塗布※	長期防錆	除去可能※	耐摩耗性	耐熱性
防錆ワックス	BF3-89			○		
防錆プライマー	CT-CVT	○	○			
防錆アクリルコーティング(クリア)	BF3-86CL		○			○
防錆アクリルコーティング(アルミ)	BF3-86AL		○		○	○

※除去可能…洗浄などを行うことで塗布した防錆剤を取り除くことができる。

※錆に塗布…サビに直接塗布することができる。

防錆剤【添加剤】						
製品名	型番	気化防錆	水	溶剤系	炭化水素系	アルコール
冷却水・タンク用(閉鎖空間用)	BF6-49	○	○			
防錆パウダー	BF6-09		○			
塗料用(溶剤系)	BF5-365			○		
揮発性液体用	BF2-38				○	○

お問い合わせは

タニムラ株式会社

クリーン資材部

〒630-8144 奈良県奈良市東九条町116番地 TEL 0742-506-506

URL: <http://www.tanimura.biz/>

E-mail: info@tanimura.biz

Copyright tanimura corp. All rights reserved.